

第1回

中津川市上下水道事業 経営審議会

中津川市下水道事業の経営状況



下水道の種類

公共下水道

国土交通省⇒計画人口が1万人以上

特定環境保全 公共下水道

国土交通省⇒1千人以上1万人以下

農業集落排水

農林水産省⇒20戸以上1千人以下

浄化槽

環境省⇒ 合併処理浄化槽
(個別排水事業)



下水道の種類

集合処理施設21か所

公共下水道 2

中津川浄化管理センター
坂本浄化センター

特定環境保全
公共下水道 7

苗木浄化センター、落合浄化センター、
坂下浄化センター、付知クリーンセンター、
福岡クリーンセンター、蛭川浄化センター、
まごめ浄化センター

農業集落排水
12

下洗井、坂本北部、阿木、加子母北部、加
子母中部、加子母南部、加子母山下、加子
母浅島、川上、田瀬、高山、蛭川南部



下水道の種類



公共下水道 2地区



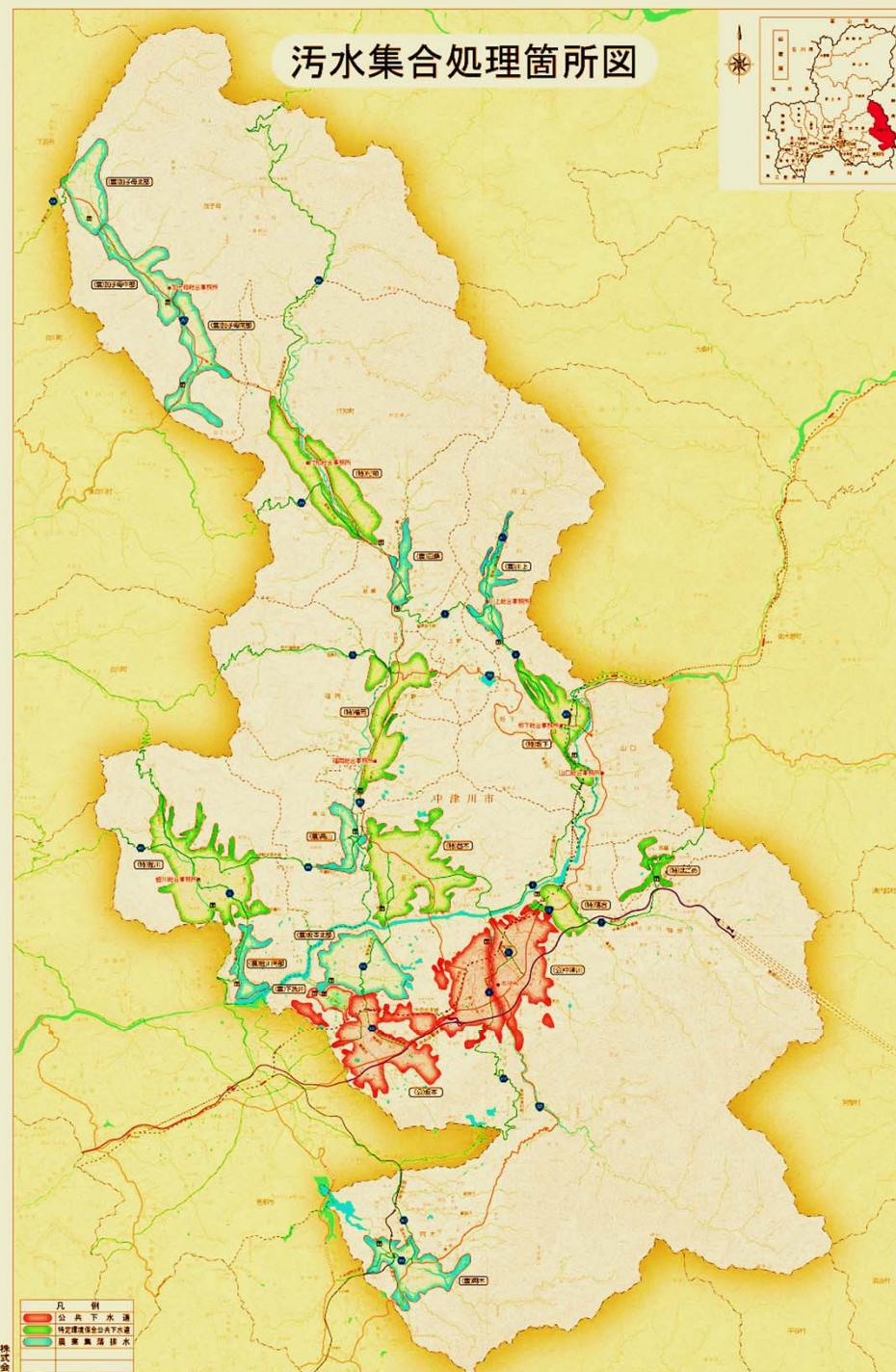
特定環境保全
公共下水道 7地区



農業集落排水 12地区



合併処理浄化槽
(個別排水 3地区)



整備状況

汚水処理人口普及率

23年度末

汚水処理人口普及率とは、下水道が使えるようになった区域の人数割合
＝ 処理区域内人口 ÷ 住民基本台帳人口 × 100

全 国

87. 6%

岐阜県

88. 7%

中津川市

92. 6%

下水道 59. 1%

農 集 12. 0%

浄化槽 21. 5%



下水道使用料の体系

従量制

基本料金＋毎月の水量（メーター検針による）

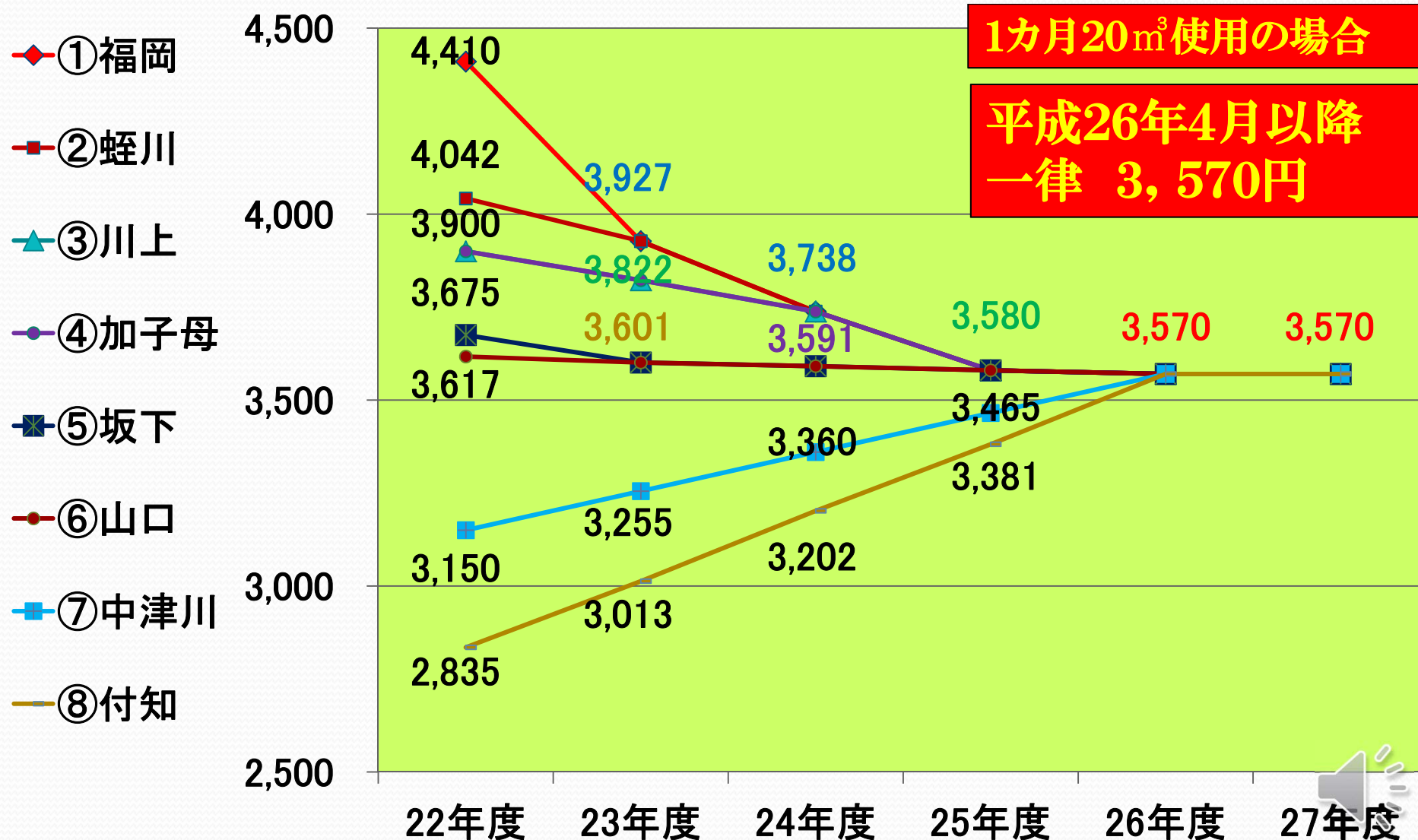
※下水道へ流す水道水以外の水量を加算

定額制

毎月定額料金（専用住宅の一般世帯のみ）



使用料は統一に向けて移行中



統一後の使用料

従量制

井戸水等を下水に流している場合は、水量を加算

1か月あたり

基本料金 10m³まで 1,995円



水量料金 11～20m³まで 157.5円

(1m³ごと) 21～50m³まで 168円

51～100m³まで 210円

101m³以上 241.5円

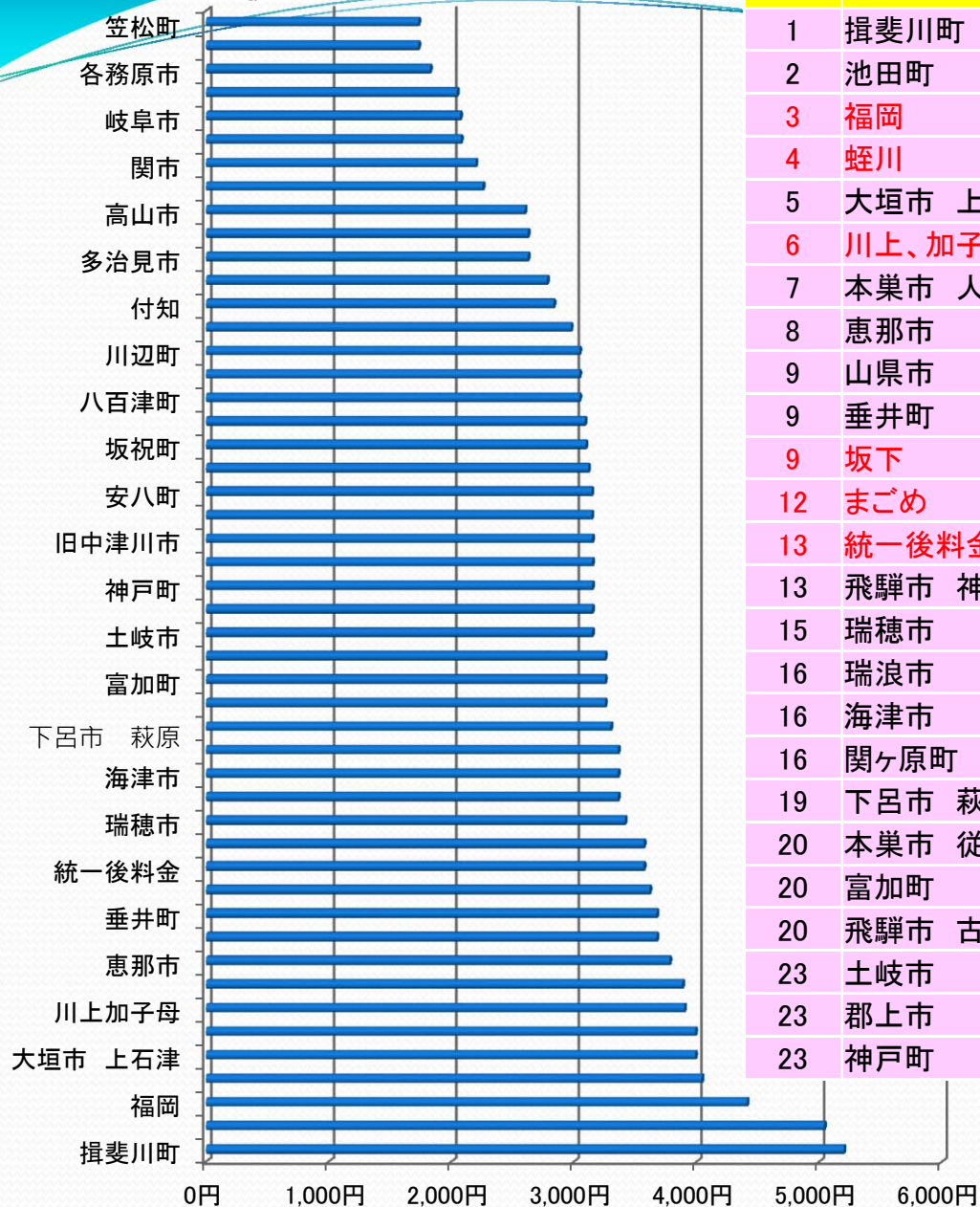
定額制

1か月あたり

4,410円(水量設定25m³)



下水道使用料比較 20m3/月

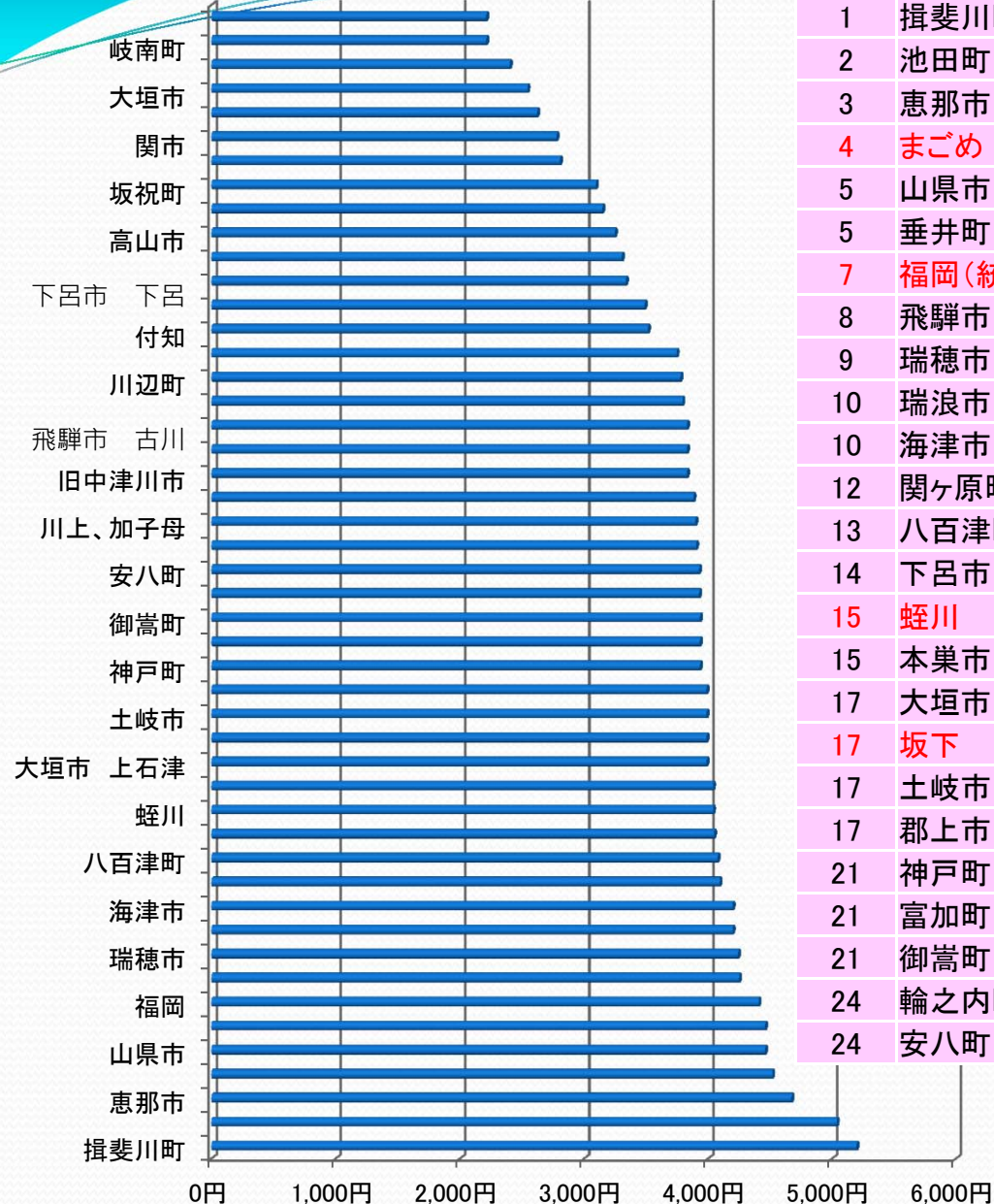


順位	団体名	20m3/月	順位	団体名	20m3/月
1	揖斐川町	5,200円	23	御嵩町	3,150円
2	池田町	5,040円	23	旧中津川市	3,150円
3	福岡	4,410円	28	輪之内町	3,145円
4	蛭川	4,042円	28	安八町	3,145円
5	大垣市 上石津	3,990円	30	可児市	3,118円
6	川上、加子母	3,900円	31	坂祝町	3,097円
7	本巣市 人数制	3,885円	32	養老町	3,090円
8	恵那市	3,780円	33	八百津町	3,045円
9	山県市	3,675円	33	美濃加茂市	3,045円
9	垂井町	3,675円	33	川辺町	3,045円
9	坂下	3,675円	36	美濃市	2,976円
12	まごめ	3,617円	37	付知	2,835円
13	統一後料金	3,570円	38	北方町	2,782円
13	飛騨市 神岡	3,570円	39	多治見市	2,625円
15	瑞穂市	3,417円	39	白川村	2,625円
16	瑞浪市	3,360円	41	高山市	2,600円
16	海津市	3,360円	42	羽島市	2,257円
16	関ヶ原町	3,360円	43	関市	2,200円
19	下呂市 萩原	3,300円	44	下呂市 下呂	2,079円
20	本巣市 従量制	3,255円	45	岐阜市	2,073円
20	富加町	3,255円	46	大垣市	2,047円
20	飛騨市 古川	3,255円	47	各務原市	1,827円
23	土岐市	3,150円	48	岐南町	1,732円
23	郡上市	3,150円	48	笠松町	1,732円
23	神戸町	3,150円			

※人数制の地区は、3人の料金



下水道使用料比較 25m3/月



順位	団体名	25m3/月	順位	団体名	25m3/月
1	揖斐川町	5,200円	26	可児市	3,906円
2	池田町	5,040円	27	川上、加子母	3,900円
3	恵那市	4,675円	28	本巣市 人数制	3,885円
4	まごめ	4,520円	29	旧中津川市	3,832円
5	山県市	4,462円	29	美濃加茂市	3,832円
5	垂井町	4,462円	29	飛騨市 古川	3,832円
7	福岡(統一後料金)	4,410円	32	養老町	3,795円
8	飛騨市 神岡	4,252円	33	川辺町	3,780円
9	瑞穂市	4,244円	34	美濃市	3,748円
10	瑞浪市	4,200円	35	付知	3,517円
10	海津市	4,200円	36	北方町	3,491円
12	関ヶ原町	4,095円	37	下呂市 下呂	3,339円
13	八百津町	4,079円	38	多治見市	3,307円
14	下呂市 萩原	4,050円	39	高山市	3,250円
15	蛭川	4,042円	40	白川村	3,150円
15	本巣市 従量制	4,042円	41	坂祝町	3,097円
17	大垣市 上石津	3,990円	42	羽島市	2,808円
17	坂下	3,990円	43	関市	2,780円
17	土岐市	3,990円	44	岐阜市	2,625円
17	郡上市	3,990円	45	大垣市	2,546円
21	神戸町	3,937円	46	各務原市	2,404円
21	富加町	3,937円	47	岐阜南町	2,215円
21	御嵩町	3,937円	47	笠松町	2,215円
24	輪之内町	3,930円			
24	安八町	3,930円			

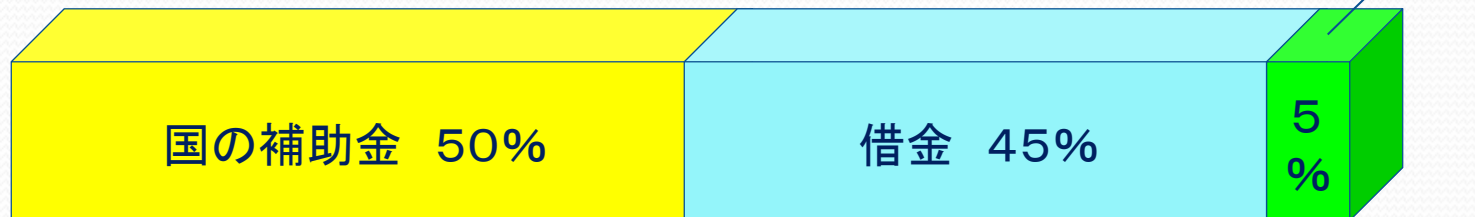
※人数制の地区は、3人の料金



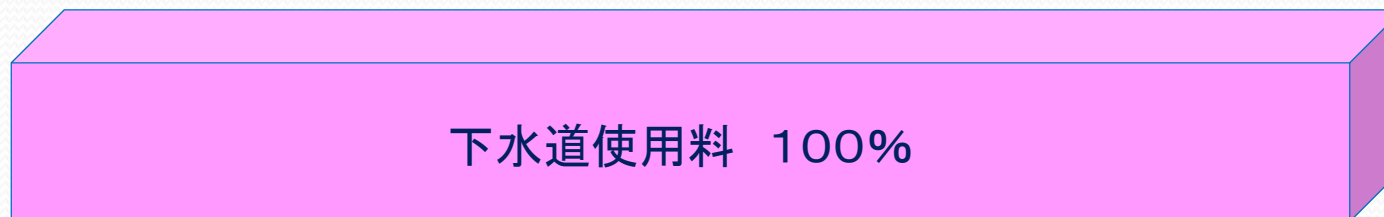
下水道事業の財源

中津川市の現状

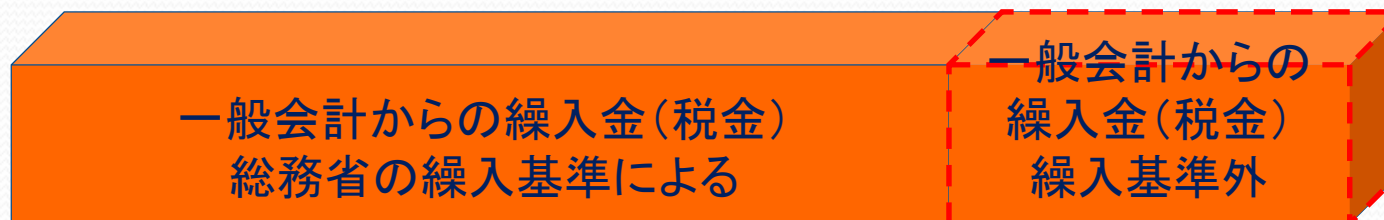
1. 工事費(補助対象)の場合



2. 維持管理費の場合



3. 借金返済の場合



経営健全化への取り組み

1. 人員削減

(1) 上下水道使用料徴収業務の民間委託

(2) 上下水道維持管理部門の統合 **△13人**

(3) 浄化管理センター維持管理の民間委託

2. 建設費の削減⇒ **建設費△25億円**

3. 収入の確保⇒ **23年度収納率99.5%**

4. 借金返済の削減⇒ **高利な借金の借換え**

5. 施設の統廃合⇒ **農集施設の廃止**



経営健全化への取り組み

6. 長寿命化計画の策定

⇒ 機械電気設備更新を補助対象に

国土交通省
農林水産省
承認

施設ごとに
長寿命化計画
策定

補助
対象

機械電気
設備の更新

国の補助金

多額の
費用



経営の課題

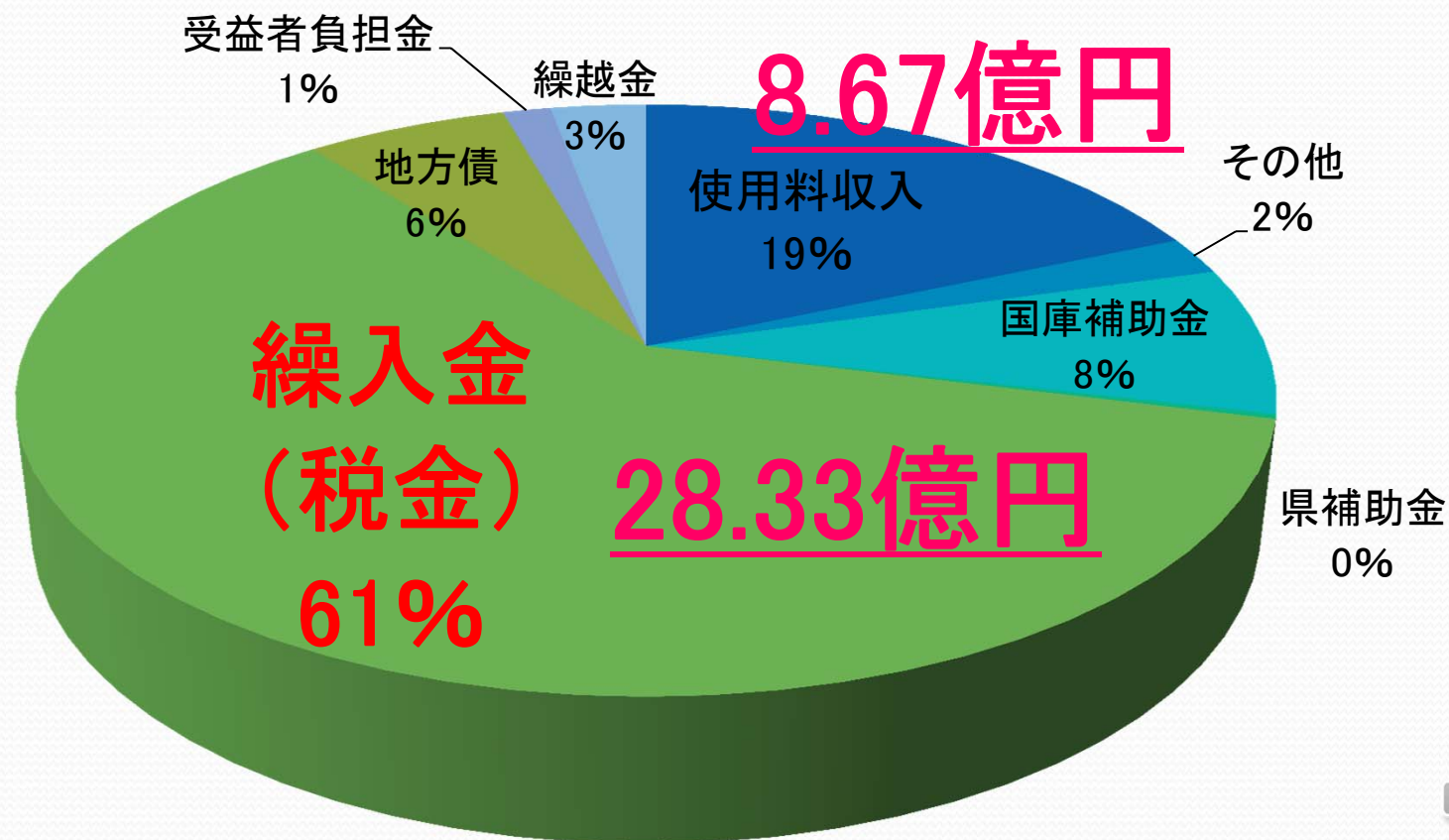
1. 多額の税金を投入⇒ 23年度は、28.33億円
2. 多額の借金 ⇒ 23年度末残高309億円
3. 経費回収率が低い ⇒ 23年度は、65.9%
4. 多くの施設がある
⇒ 処理施設21か所
5. 設備の老朽化
⇒ 設備更新時期を迎えている



経営の課題

1. 多額の税金を投入⇒ 23年度は、28.33億円

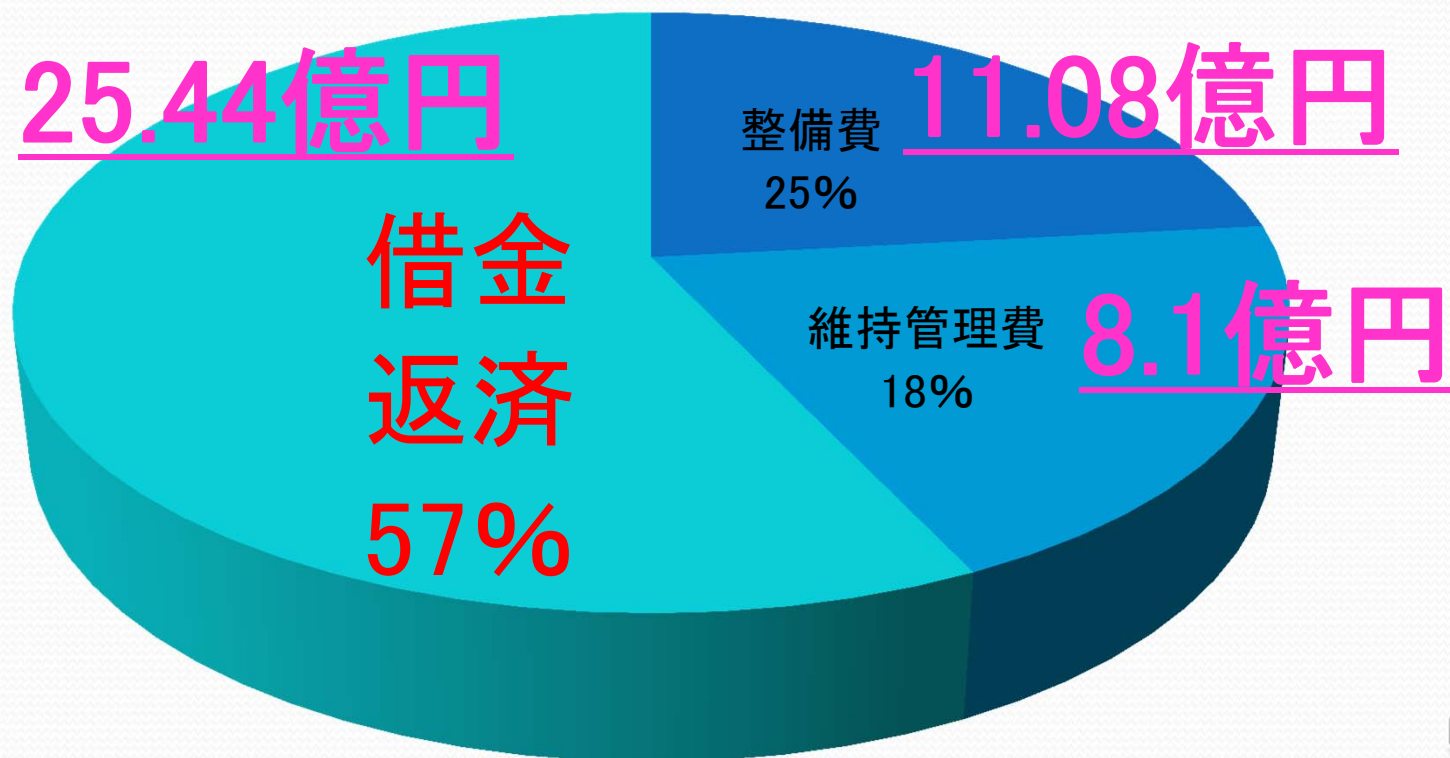
23年度歳入46億8千3百万円の項目別割合



経営の課題

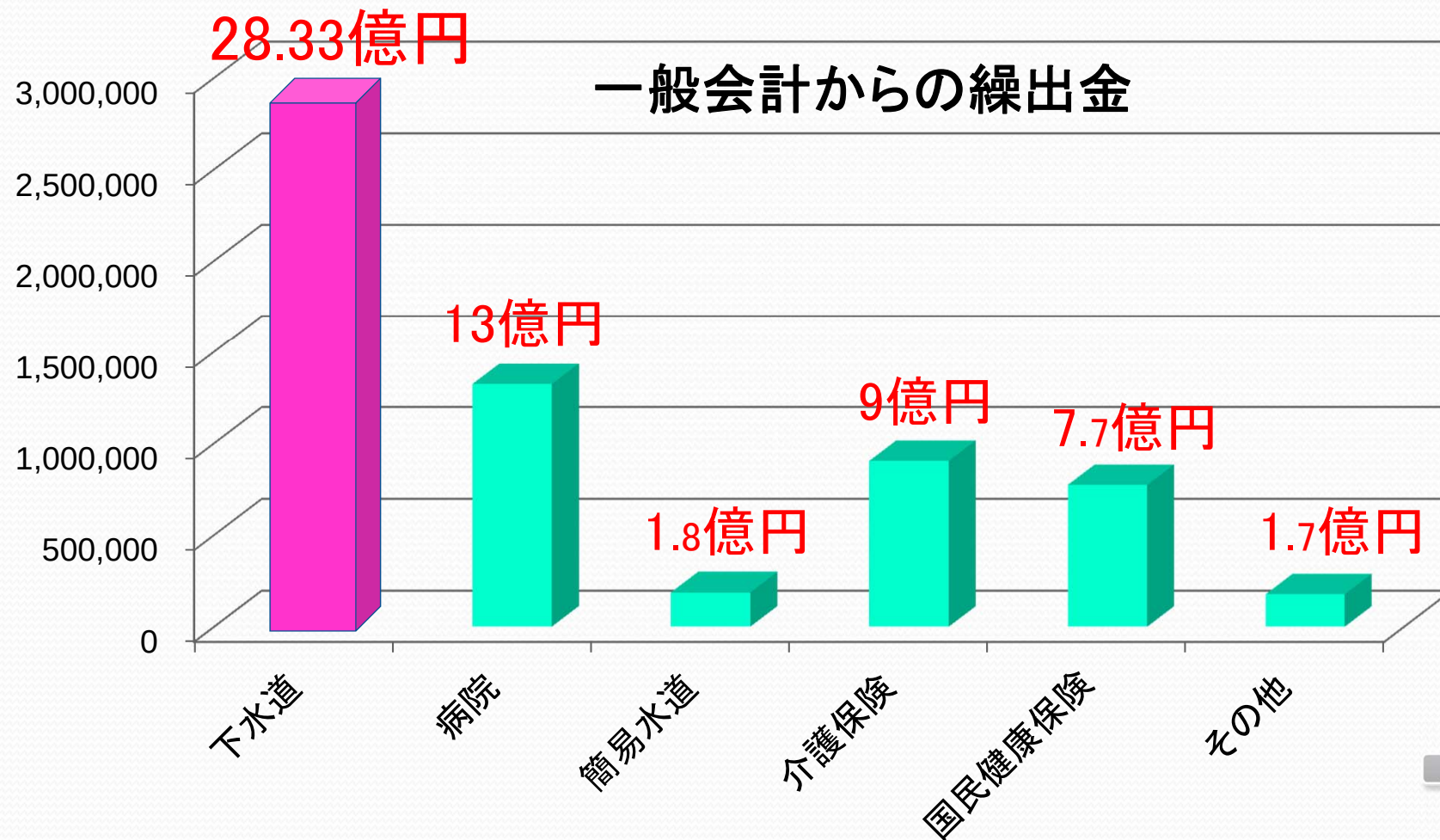
1. 多額の税金を投入⇒ 23年度は、28.33億円

23年度歳出44億6千2百万円の項目割合



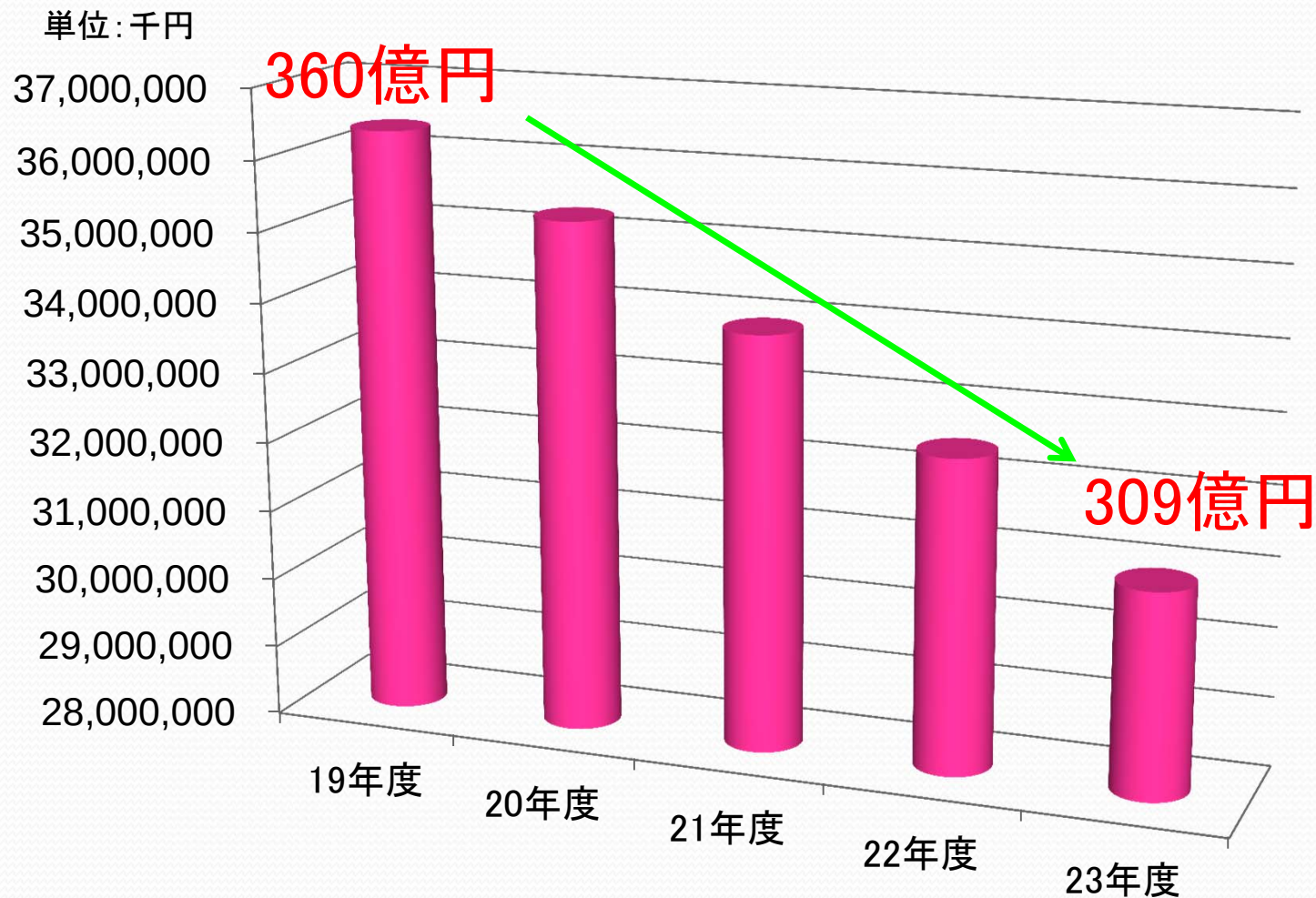
経営の課題

1. 多額の税金を投入⇒ 23年度は、28.33億円



経営の課題

2. 多額の借金 ⇒ 23年度末残高309億円



経営の課題

3. 経費回収率が低い ⇒ 65.9%

- ・経費回収率とは

⇒ 汚水処理経費を使用料で賄えている率

経費回収率 = 使用料単価 ÷ 汚水処理原価

- ・使用料単価とは 170.9円

⇒ 汚水1m³あたりの使用料収入

使用料単価(1m³あたり) = 年間料金収入 ÷ 年間有収水量

- ・汚水処理原価とは 259.2円

⇒ 汚水1m³あたりの汚水処理費

汚水処理原価(1m³あたり) = 汚水処理費 ÷ 年間有収水量



経営の課題

3. 経費回収率が低い ⇒ 65.9%

・東濃5市の経費回収率

	使用料単価(円)	汚水処理原価(円)	経費回収率(%)	処理場数
恵那市	203.19	195.93	103.7	公1、特5、農6、個
多治見市	144.82	142.62	101.5	公2、農1
土岐市	174.32	175.68	99.2	公1、農1
瑞浪市	192.86	202.71	95.1	公1、農3
中津川市	170.85	259.19	65.9	公2、特7、農12、個

※中津川市は平成23年度決算。他市は22年度決算による指標

経営の課題

4. 合併して多くの施設がある

⇒ 処理施設21か所

公共下水道 2

中津川浄化センター
坂本浄化センター

特定環境保全
公共下水道 7

苗木浄化センター、落合浄化センター、
坂下浄化センター、付知クリーンセンター、
福岡クリーンセンター、蛭川浄化センター、
まごめ浄化センター

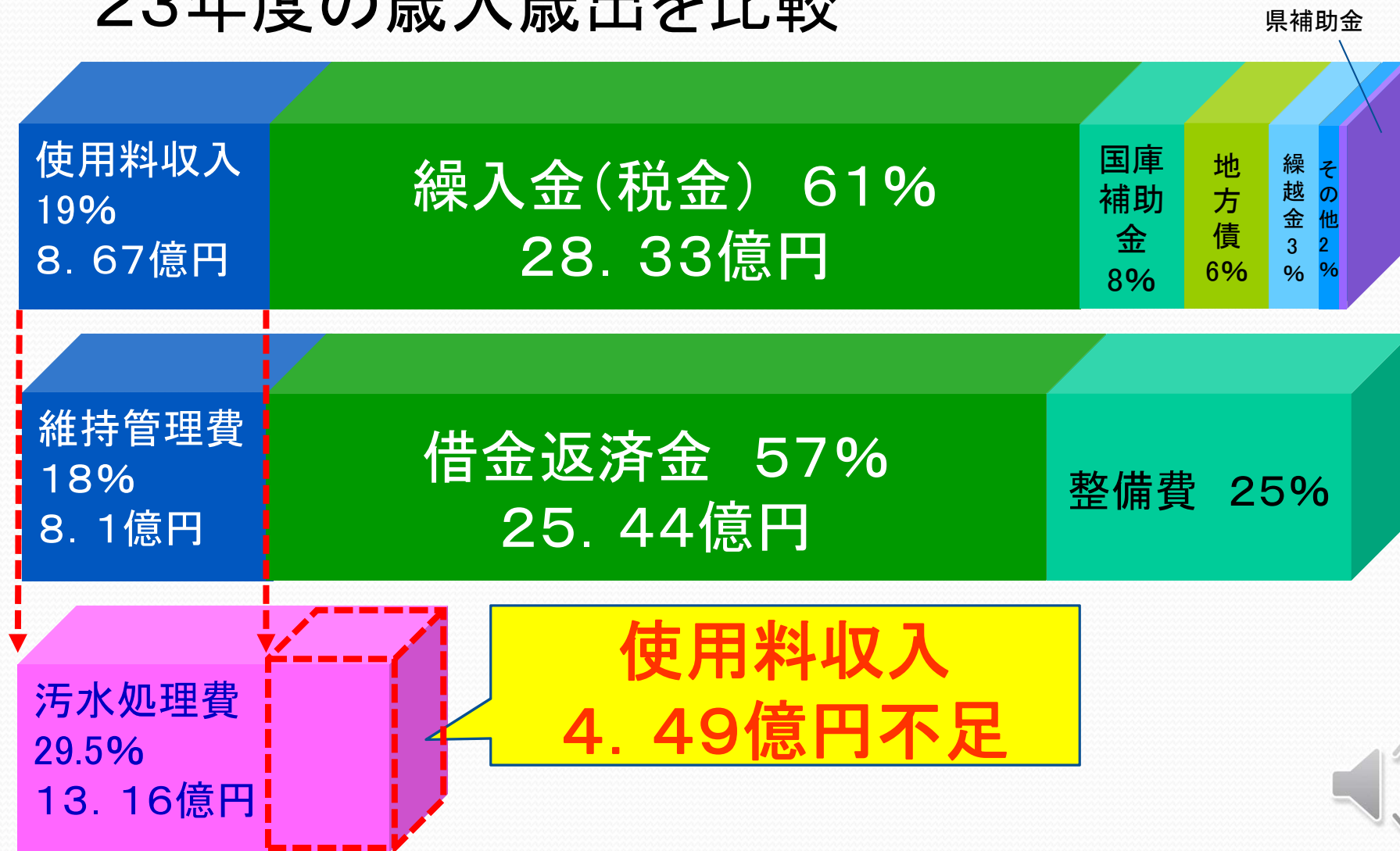
農業集落排水12

下洗井、坂本北部、阿木、加子母北部、加
子母中部、加子母南部、加子母山下、加子
母浅島、川上、田瀬、高山、蛭川南部



経営の課題

23年度の歳入歳出を比較



経営の課題

下水道4事業の長期収支予測

(平成23年度時点での整備計画に基づく収支予測)

		単位: 千円									
公共・特環・農集・個別		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
歳入	国県費	389,227	454,032	340,949	869,795	1,327,934	786,378	444,599	314,375	293,207	383,361
	下水道債	290,000	387,100	319,100	551,800	1,286,900	891,400	622,800	531,000	516,700	589,100
	負担金	68,925	84,831	42,065	37,000	57,000	70,200	41,200	44,400	42,600	43,100
	繰入金	2,833,179	2,707,211	2,436,490	2,192,841	1,973,557	1,776,201	1,598,581	1,438,723	1,294,851	1,165,366
	使用料	867,785	855,727	876,994	899,668	904,637	909,606	914,576	919,645	924,515	929,484
	基金繰入金	97,352	9								
	繰越金	136,948	3,001								
	歳入計	4,683,416	4,491,911	4,015,598	4,551,104	5,550,028	4,433,785	3,621,756	3,248,143	3,071,873	3,110,411
歳出	整備費	1,107,917	1,071,993	945,685	1,909,712	2,882,994	1,883,338	1,240,188	1,011,573	976,276	1,145,749
	維持管理費	810,388	905,032	1,005,588	1,009,247	1,003,409	993,382	993,382	1,020,382	1,018,382	1,018,382
	借金返済	2,543,868	2,514,886	2,499,941	2,488,751	2,485,871	2,476,148	2,444,254	2,430,014	2,377,270	2,365,061
	歳出計	4,462,173	4,491,911	4,451,214	5,407,710	6,372,274	5,352,868	4,677,824	4,461,969	4,371,928	4,529,192
収支		221,243	0	△ 435,616	△ 856,606	△ 822,246	△ 919,083	△ 1,056,068	△ 1,213,826	△ 1,300,055	△ 1,418,781

使用料収入で維持管理費が賄えなくなる



経営の課題

下水道4事業の長期収支予測

(平成23年度時点での整備計画に基づく収支予測)

		単位: 千円									
公共・特環・農集・個別		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
歳入	国県費	389,227	454,032	340,949	869,795	1,327,934	786,378	444,599	314,375	293,207	383,361
	下水道債	290,000	387,100	319,100	551,800	1,286,900	891,400	622,800	531,000	516,700	589,100
	負担金	68,925	84,831	42,065	37,000	57,000	70,200	41,200	44,400	42,600	43,100
	繰入金	2,833,179	2,707,211	2,436,490	2,192,841	1,973,557	1,776,201	1,598,581	1,438,723	1,294,851	1,165,366
	使用料	867,785	855,727	876,994	899,668	904,637	909,606	914,576	919,645	924,515	929,484
	基金繰入金	97,352	9								
	繰越金	136,948	3,001								
	歳入計	4,683,416	4,491,911	4,015,598	4,551,104	5,550,028	4,433,785	3,621,756	3,248,143	3,071,873	3,110,411
歳出	整備費	1,107,917	1,071,993	945,685	1,909,712	2,882,994	1,883,338	1,240,188	1,011,573	976,276	1,145,749
	維持管理費	810,388	905,032	1,005,588	1,009,247	1,003,409	993,382	993,382	1,020,382	1,018,382	1,018,382
	借金返済	2,543,868	2,514,886	2,499,941	2,488,751	2,485,871	2,476,148	2,444,254	2,430,014	2,377,270	2,365,061
	歳出計	4,462,173	4,491,911	4,451,214	5,407,710	6,372,274	5,352,868	4,677,824	4,461,969	4,371,928	4,529,192
収支		221,243	0	△ 435,616	△ 856,606	△ 822,246	△ 919,083	△ 1,056,068	△ 1,213,826	△ 1,300,055	△ 1,418,781

多額の税金投入が不可能

地方交付税が減額

単年度で

△ 3.7億円 △ 7.4億円 △ 7.4億円 △ 7.4億円 △ 7.4億円 △ 3.7億円

経営の課題

5. 設備の老朽化

⇒ 設備更新時期を迎えている

公共・特環	供用開始	管路延長(m)	M P 数
中津川	H 1年3月	159,508	52
坂本	H23年3月	21,690	11
苗木	H16年3月	66,475	27
落合	H12年3月	21,118	14
坂下	H12年3月	50,307	17
付知	H 9年3月	55,721	4
福岡	H13年3月	45,893	23
蛭川	H10年4月	53,488	57
まごめ	H10年4月	10,760	5
計		484,960	210

農集	供用開始	管路延長(m)	M P 数
下洗井	H 5年 5月	8,755	—
加子母北部	H 7年 4月	19,871	10
加子母中部	H 9年10月	25,071	23
加子母南部	H10年11月	25,531	24
加子母浅島	H 7年 4月	—	1
加子母山下	H 7年 4月	—	
川上	H12年 4月	21,247	40
坂本北部	H13年 3月	38,847	8
蛭川南部	H13年 3月	12,776	8
田瀬	H13年 3月	11,333	9
高山	H17年 3月	15,134	17
阿木	H19年 8月	24,400	10
計		202,965	150

下水道事業経営について ご審議をお願いいたします

